

# 香春口だより

2018 **1**

北九州中央病院 広報誌

第1号

## 目次

- 新年のご挨拶（三役のご紹介）
- 病棟紹介（回復期リハビリテーション病棟・医療療養病棟）
- ノロウィルスに気を付けましょう！
- お薬についての豆知識
- 季節のメニュー（おせち）
- 太陽シルバーサービス(株) 訪問セミナーのご紹介
- 北九州中央病院のご案内



# 新年のご挨拶（三役のご紹介）



皆さま、新年おめでとうございます。

体調の良い方も、今は療養中の身の方も、新春を迎えて気持ちを新たになさっていることと存じます。私ども北九州中央病院も昨年一年間地域の皆さまや医療機関・行政等の方々にお世話になり、お蔭さまで無事に新しい年を迎えております。 当院では年間を通じ、コメディカルスタッフが中心になって、入院中の方やご家族を対象に医療講座を開いたり、地域の公民館に出向いての出前講座を催したりしています。そのことが認められてのことと思いますが、昨年2月には小倉北区役所より地域貢献企業として表彰していただきました。今後とも、日常診療の場での努力はもちろんのことですが、地域に開かれた療養型病院として地域の健康づくりの土台になりたいと念じております。

さて本年は診療報酬と介護報酬の同時改定の年です。医療界はいつも「大変だ、曲がり角だ」と感じていますが、入院から在宅への誘導という大きな流れの中で、また社会全体の中で私ども療養型病院はどう対処すべきか、航路を見誤らぬよう、地域の皆さまとともに考え行動していきたいと決意を新たにしています。 本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



**院長 有馬 透**



**看護部長 田中 剛二**

新年明けましておめでとうございます。

看護部を代表いたしまして、年頭のご挨拶を申し上げます。昨年は、回復期リハビリテーション病棟の基準変更と介護療養病棟の医療療養病棟への転換を行い、めまぐるしい1年となりましたがお陰様で、地域の方々から当院の役割をご理解していただき、お互いの協力体制が動き出したことを実感できました。 病棟転換を実践出来たことは皆様のご協力があったことと深く感謝申し上げます。

今年は関係性をより密に持ち急性期病院の後方支援病院として地域包括ケアシステムの一翼を担う体制作りを目指していきたくと考えております。これからの看護師には、在宅から急性期・慢性期へと広がり、さらに「マネジメント能力」を発揮することを期待されていると 考えます。高齢化が進む状況が加速してまいりますが、自分たちの能力を磨いて地域の皆さんへ医療・看護ケア・リハビリテーションを提供し、実際に役に立つ 地域医療連携作りに積極的に関わってまいりたいと考えております。今年もどうぞよろしくお願い致します。

念頭にあたって新年の抱負、展望を述べてみたいと思います。昨年は当院にとってまさに激変の一年でした。まず6月に5階回復期リハ病棟の基準Iへの類上げと9階介護病棟の医療療養病棟への転換、続いて8月には回復期リハ病棟の体制強化加算Iの算定開始、11月には9階病棟の入院基本料Iへの類上げが完了して一連の病棟転換と類上げ、取得できる施設基準の届出が完了しました。医療・介護報酬同時改定を控えて、当院としてはいち早く医療に特化した病院への舵を切り進むべき道を明確にしました。この間職員の皆さんには大変なご苦勞をお掛けしましたが、おかげさまでグループ内の他病院に先んじて人員を含めた体制強化が完了しました。皆様のご協力で厚く御礼申し上げます。さて本年は、体制が整った強みを生かせる年になると考えます。従来から言われていることですが当院の立地条件はグループの他の療養型病院より恵まれています。これまで入院患者数の確保で随分苦勞してきましたが、今後は紹介元の急性期病院からさらに信頼される療養型病院であり続けることが可能になっていくはずで。職員全員が誇りをもってグループ病院をリードしていく存在になるうちはありませんか。



**事務部長 井土 保良**



## 回復期リハビリテーション病棟

回復期リハビリ病棟では、脳血管疾患又は大腿骨頸部骨折などの病気で急性期病院での治療を終え退院するまでにサポート（医学的・心理的・社会的）が必要な患者さんに対して、多くの専門職員がチームを組んで集中的なリハビリテーションを実施しています。心身共に回復した状態で自宅や地域社会へ戻っていただくことを目的とし、日々多職種で連携をとり、患者さんが安全・安心な入院生活を送れるように頑張っています。（5 病棟師長 祐徳）



## 医療療養病棟

平成 28 年 10 月より医療病棟への転換についてのプロジェクト会議を発足、平成 29 年 4 月より 25：1 体制を開始し、6 月には療養病棟入院基本料 2 の届出、10 月に入院基本料 1 の届出を行うことができ、皆さんの協力のもと計画に沿って転換することができました。今後は医療区分 80%以上のキープ、平成 30 年 4 月までに在宅復帰率・稼働率の実績をとり在宅復帰加算申請ができるように、病院全体で協力していきたいと思えます。（9 階病棟師長 坂本）



## ノロウイルスに気を付けましょう！！



11 月から 2 月にかけてインフルエンザと共に気を付けたい感染症として、ノロウイルスがあります。

感染力が非常に強く、ウイルス 10-100 個程度で感染すると言われ、症状として、腹痛、下痢、嘔吐があります。

- 原因：①.汚物による接触（感染者の便、吐物から手指を介して）②.汚物による飛沫（カーペット等の吐物の消毒が不十分で乾燥し空气中に舞い上がりウイルスを吸い込む）③.調理による（感染者による調理）④.食事（ウイルスに汚染された食品の摂取）などがあります。

予防策：①.手洗い（流水とせっけん）②.食品の加熱（貝類は 85-90 度、90 秒の加熱）③.キッチンなどの消毒をこころがけましょう。

！！！！もし、感染してしまったり、周りに感染した人がいたら以下の事に気を付けましょう！！！！

便、吐物の処理を行う時は、部屋を十分に換気し、使い捨てのマスク、手袋を付けペーパータオルで除去し、次亜塩素酸ナトリウム（0.1%）で消毒します。使用したものはビニール袋に密閉して廃棄しましょう。

## お薬についての豆知識

今回は、“ぬり薬”のお話です。



ぬり薬には、種類や症状にあわせたぬり方があります。

発疹、アトピー性皮膚炎などに使われるステロイドを含む塗り薬は、すり込むとかゆみが起こることがあるので、必要な部位のみなでるように延ばします。

一方、筋肉痛の薬は吸収が進むようにすり込んで塗りましょう。マッサージ効果も得られます。

ぬり薬の使い方は、ぜひ医師や薬剤師にご相談を！



## 季節のメニュー（おせち）



明けまして  
おめでとうございます  
本年も宜しくお願い致します

私たち栄養管理科は、医師の治療方針に基づき個々に適した、又患者さんに喜んでいただける美味しく安全な食事作りを目指し日々力を注いでいます。

右写真は2018年1月のお正月料理です。心を込めて作りました。

患者さんの摂食機能状態に応じて食事形態を工夫しています。



形食

### 献立

お節料理  
(鶏の唐揚・煮合せ・  
京合わせ・田作り・  
ひな菊かぶら)  
お雑煮(白玉)  
ご飯  
和菓子



小食



ハート食



## 太陽シルバーサービス株式会社

無料

訪問セミナーのご紹介

### 医療専門訪問研修

#### 医療安全

#### 感染症予防対策

聖マリア病院 医療の質管理本部  
本部長：本田先生が訪問研修でやってくる！  
医療安全&感染予防 専門講座

### 介護事業所向け訪問研修

#### 感染予防対策

#### 接遇マナー

#### ヒヤリハット

感染予防対策 手指消毒チェック&PPE・・・  
ヒヤリハット OR 危険予知トレーニング  
OR 接遇マナー

弊社では福祉用具のレンタル、販売、住宅改修を生業としておりますが、その他に医師や専門のスタッフによる訪問セミナーの開催を無料でご提供させていただいております。  
必須科目の研修実施に是非ご活用ください。

### 太陽シルバーサービスってどんな会社？

太陽シルバーサービス

検索



## 北九州中央病院のご案内

- ◎診療科目：内科・循環器内科・消化器内科・リハビリテーション科
- ◎受付時間：午前8時30分～午前11時30分
- ◎診療時間：午前9時～午後12時（土日・祝日は休診）
- ◎面会時間：午前8時～午後8時
- ◎病床数：300床 回復期リハビリテーション病棟 60床  
障害者施設等病棟 60床、療養病棟 180床

〒802-0084 北九州市小倉北区香春口1-13-1

TEL：093-931-1085 FAX：093-931-1249

最寄駅：北九州モノレール 香春口三萩野駅直結

[http://www.kitakyu-hp.or.jp/contents/kitahos\\_chuo.htm](http://www.kitakyu-hp.or.jp/contents/kitahos_chuo.htm)

